



本町の教育指標：「進取の気象」「国際性」「社会貢献」

# 嘉手納町 教育委員会だより

令和7年7月発行 嘉手納町教育委員会



## 子どもたちの未来を拓く！「かでなっ子ハローワーク」今年度もはじまります

### ふるさと嘉手納を学び舎に、町民一人ひとりを先生に！

教育委員会では、子どもたちの健やかな成長と輝かしい未来を応援する「かでなっ子ハローワーク」を今年度もスタートします！このプログラムは、子どもたちが地域企業の仕事やイベントに触れることで、たくさんの「初めて」を経験し、「将来、どんな自分になりたいか」を考えるきっかけを提供します。学校での学びと社会での体験を結びつけ、自立心を育み、自分の可能性を広げる大切な一歩となるでしょう。活動を通じて、子どもたちは「自分にできること」や「人の役に立つ喜び」、そして「新しい発見の面白さ」を感じ、自己肯定感（自分には価値がある）と自己有用感（自分は誰かの役に立っている）を高め、大きな自信へとつながります。「かでなっ子ハローワーク」は、嘉手納町が大切にする「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」といった「かでな型学力」の実践の場です。嘉手納町の未来を担う子どもたちが、地域との温かいつながりの中で大きく羽ばたくことを願っています。



かでなっ子  
ハローワーク

## 「英語でつながる、未来をひらく」—第27回嘉手納町英語コンテスト開催—

7月9日、嘉手納町中央公民館は、子どもたちの熱気と英語への情熱に包まれました。この日開催された嘉手納町英語コンテストには、各小・中学校から選ばれた精鋭、小学生10名と中学生5名が出場。磨き上げられた流暢な英語力と、それぞれの個性が光る表現力を存分に披露し、会場を魅了しました。本年度の野國總管賞に輝いたのは、嘉手納中学校2年の田中音和さんでした。



### <小学生部門>

- 金 賞：嘉手納小学校 6年 池原 ひより
- 銀 賞：嘉手納小学校 5年 山川 波夏
- 奨励賞：屋 良小学校 6年 当山 海里
- 特別賞：嘉手納小学校 4年 崎山シエル美空

### <中学生部門>

- 野國總管賞：嘉手納中学校 2年 田中 音和
- 金 賞：嘉手納中学校 3年 山内 美詩

Congratulations!

## 「世界へ羽ばたけ！嘉手納町の若者たち」ハワイ短期留学派遣事業 出発！

7月20日、嘉手納町役場で「嘉手納町ハワイ短期留学派遣事業」の出発式が行われ、中学生5名、高校生5名の計10名がハワイへと旅立ちました。この事業は、参加者がハワイの風土、文化、歴史に触れ、現地での交流を通して、国際性豊かな人材育成と英語力の向上を目指すものです。出発式では、浦崎直哉教育長が「この経験は、皆さんの人生の宝物となり、国際社会で活躍する広い視野を育む第一歩となるでしょう。嘉手納町は皆さんの挑戦を応援しています」と激励の言葉を贈りました。嘉手納町の未来を担う若者たちが、ハワイでの貴重な経験を通して大きく成長し、国際社会で活躍する日が来ることを期待しています。



派遣生のみなさん



## 嘉手納野球場オープン記念「ドリームベースボール」開催！

7月13日、待望の嘉手納野球場がオープンし、記念事業として元プロ野球選手を招いた「ドリームベースボール」が開催されました。当日は、嘉手納町・読谷村の多くの野球少年少女が集結。野球教室では、憧れの選手からの直接指導に目を輝かせました。プロの技術を間近で体感し、野球への想いを一層強くしたことでしょう。沖縄本島初となる全面人工芝の嘉手納野球場は、選手が最高のパフォーマンスを発揮できる素晴らしい球場です。この最高の舞台で練習に励む子どもたちの中から、将来のプロ野球選手が生まれることを心から期待しています。嘉手納町教育委員会は、これからもスポーツを通じて子どもたちの夢と挑戦を後押しし、地域社会の発展に貢献してまいります。



ドリームチーム(元プロ野球選手)のみなさん



練習の心構えを話す能見選手



打撃指導を受ける嘉中生徒



野球の楽しさを伝える堀内選手



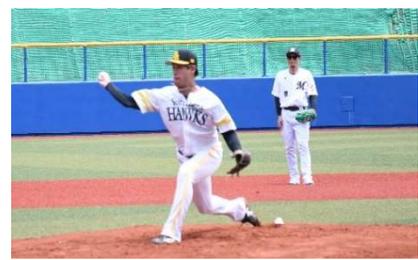
真剣に説明を聞くドリームス



ドリームマッチ開会式



好球必打！チャンスを逃さない



元プロの球を受けてみる！



ホームランを打った奥間常和選手



嘉手納町選抜チーム勢ぞろい



盛り上がったドリーム抽選会

## 嘉手納中学校が示す未来の学び！DXとAIで「探究」を深める

7月11日、文部科学省の「リーディングDXスクール事業」および「生成AIパイロット校」に指定されている嘉手納中学校で公開授業・公開研究会が開催されました。当日は、県内外から約450名もの教育関係者が参加し、大盛況となりました。嘉手納中学校は今年度、これまでの実践をさらに発展させ、「探究」のプロセスの質を高めることを目指しています。単にデジタルツールを使いこなすだけでなく、生徒一人ひとりが「何を、どのように学びたいのか」を深く考え、主体的に学びをデザインしていく力の育成に力を入れています。この公開授業・公開研究会では、その取り組みの成果の一端が披露されました。参加された方々は、生徒たちが自ら学びを深めていく姿に触れ、これからの教育の可能性を大いに感じられたことと思います。以下は公開授業・公開研究会の様子です。



プログラミングによるドローン飛行



漫画のストーリーを英語で考える



本時の課題を確認する



朝ご飯の献立を考える



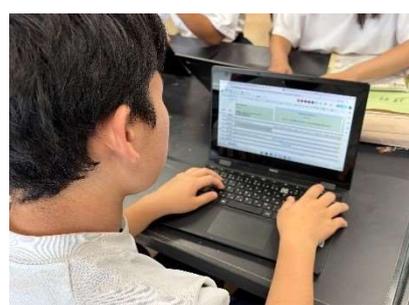
課題に照らして情報を収集する



光合成のしくみを調べる



自分で考えたことを伝え合い、内容の理解を深める



自分の考えをまとめる



公開研究会の様子①



公開研究会の様子②



信州大学・佐藤准教授による講話

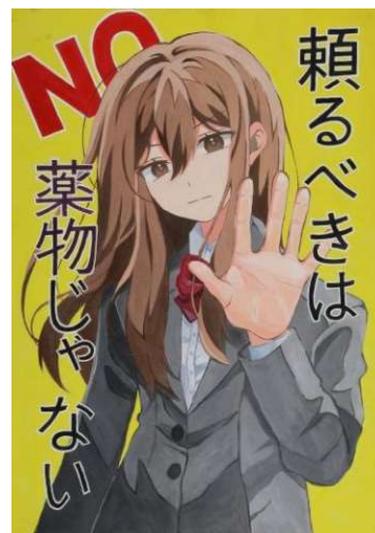
## 嘉手納町しまくとぅば語やびら大会、伝統継承への熱い思い響く！

7月26日、嘉手納町中央公民館で「嘉手納町しまくとぅば語やびら大会」が開催されました。沖縄の地域文化を支える重要な「しまくとぅば」の普及・継承のため、沖縄県が定める「しまくとぅばの日」の一環として行われた本大会には3名が出場しました。生徒部門では、興南中学校1年の前川華暖さんが最優秀賞を受賞しました。「祝い節」の一節である「世間喜ばち 親も喜ばち 元祖ひからすし人の手本」としまくとぅばで力強く訴えかけました。一般の部では、西浜区在住の仲渠村妃乃さんが最優秀賞に輝きました。仲渠村さんは、「言葉では伝わらなくても、音楽を通して人の心は伝わるもの。私の願いは、ピアノを通して世界中の人が歌い、踊り、笑顔をつくること」という思いを、しまくとぅばに乗せて発表しました。また、同じく西浜区在住の末吉隆安さんは「伊是名島我が生まれ島」と題して発表し優秀賞を受賞しました。今回の大会は、しまくとぅばが沖縄の心、文化、そして未来を繋ぐかけがえのない宝であることを改めて教えてくれました。



## 薬物乱用の低年齢化に歯止めを！ ～お子様を守るため、ご家庭へのお願い～

今月、管内の中学生在が「大麻リキッド」所持で逮捕される事案を受け、7月10日に中頭地区公立小中学校緊急校長会が開催されました。薬物乱用が低年齢化し、子どもたちの身近に迫っている現状に、教育現場は強い危機感を抱いています。特に「大麻リキッド」など、電子タバコに似た形状の薬物は、子どもたちが警戒心なく手を出す危険があります。しかし、違法薬物の恐ろしさは変わりません。一度の使用が心身を破壊し、依存症となって未来を奪うことを、改めて認識する必要があります。学校では、「**薬物乱用は犯罪である**」ことを明確に伝え、危険薬物の広がり食い止めるため、教育を一層強化します。しかし、薬物の誘惑を断ち切るには、子ども自身が「**正しい行動選択ができる強い意志**」を持つことが何より重要です。この強い心は、ご家庭での関わりの中で育まれます。夏休み中に、ぜひお子様と薬物の危険性について真剣に話し合い、日頃から様子を見守ってください。変化に気づいた際は、一人で抱え込まず学校にご相談ください。学校と家庭が連携し、子どもたちを断固として守りましょう。



## 嘉手納町人材育成会事業への温かいご寄付に心より感謝申し上げます！

今月、嘉手納町人材育成会へ、勝連朝行様より10万円、そして(株)大興建設、(株)福地組、(株)德里産業より各100万円という多額のご寄付を賜りました。皆様の温かいお心遣いに、嘉手納町人材育成会として心より感謝申し上げます。これらの尊いご寄付は、嘉手納町の未来を担う子どもたちの教育環境の充実や学習・文化・スポーツ活動の支援など、人材育成会が展開する事業に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

## 戦後80周年平和記念事業・平和特別映画『17才の別れ』上映会について！

本町出身の元瑞泉学徒隊、故・宮城已知子氏の証言を基に製作されたドキュメンタリー映画

【日時】令和7年8月9日(土) 午後5時より上映 ※午後3時開場

【会場】嘉手納町中央公民館大ホール 【入場料】無料 【主催】嘉手納町役場・基地渉外課